



講演をするフリーアナウンサーの松田朋恵さん

## アナウンサーママの子育て論

### 生涯学習振興大会

第4回目となった生涯学習振興大会が11月21日成東文化会館のぎくプラザにおいて開催されました。当日は、フリーアナウンサーの松田朋恵さんを招いての記念講演も行われ、「テレビ寺子屋」で学んだことや子育て中のエピソード、昔と今の子育て環境の違い、またテレビ放送での裏話などを聴くことができました。

参加者からは、「松田さんのお話に共感した。」「たくさんの事例が聴けた。」「さすがアナウンサー、聴きやすかった。」などの感想を頂きました。

最後に本大会の総意として「学ぶ喜びを感じながら、次代を拓く力を培うまちづくり」の実現について決議しました。

## 松村君、千葉さんの広報取材体験

### 小学生社会体験学習(職場体験)

17年ぶりの寒さとなった11月19日、鳴浜小学校6年生の松村直也君と千葉詩織さんが、市の広報紙づくり(クラブ活動取材)を体験しました。

この職場体験学習により社会の規律やマナーに気が付き、学校生活や将来の職業選択につなげることができるようにと、市役所以外にも一般の事業所や店舗の協力のもと今年も行われました。

二人は、松尾洗心館で活動している「サークルぽぷり」さんのパッチワーク教室の取材に行きました。一眼レフカメラとノートを持ち、40分の短い時間でしたが、一生懸命に写真を撮ったり、話をメモしたり緊張のなか取材を体験しました。



松村君が撮影したパッチワーク教室風景



取材のメモをとる千葉さんと、シャッターを押す松村君



お礼の手紙と絵、園児がほったさつま芋を手にして微笑む酒井さん

## 風船から心温まる交流

### 風船物語 ～松尾町五反田～

昨年11月ごろ、ブロッコリー畑に赤い風船があるのを見つけた、松尾町五反田の酒井利夫さん。拾ってみると、フウセンカズラの種が一粒ついていました。千葉市の千城台南幼稚園のものとわかり、早速あさがおの種を返事とともに送付したところ、先生からお手紙が届き、秋の運動会時に毎年育てている花の種を風船に付けて飛ばしたとのこと。

そして、酒井さんと園児との交流が始まり、今年8月、直径25cmのおもちゃかぼちゃに寿・千城台南幼稚園と彫ったものを送付したところ、園の畑で子どもたちが掘ったさつま芋と感謝の意をこめて園児からありがとうの絵6枚そして手紙と一緒に送られてきました。

「何げなく拾った風船が、人と人を結んでいったことがうれしくて感激しました。」と酒井さんは話します。